

平成 29 年 7 月 24 日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明
(コード番号 2743 JASDAQ)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役副社長兼コーポレート本部長 本瀬 建
電 話 03-6731-3414

子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 7 月 24 日開催の取締役会において、以下のとおり、当社連結子会社である中央電子工業株式会社（以下、「CDK 社」といいます。）の持株会社であるフジブリッジ株式会社（以下、「対象会社」といいます。）の当社グループ保有株式の全てを CDK 戦略投資事業合同会社（以下、「CDK 戦略社」といいます。）に譲渡することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社は、昨年 4 月に当社グループ全体の収益基盤の拡充が図れ、企業価値向上を目的に無線通信向け半導体製品の開発・製造・販売を行う中央電子工業株式会社（以下、「CDK 社」といいます。）の子会社化の為、対象会社株式を取得し、CDK 社における世界トップニッチの各個別半導体製品のシェア拡大を進めつつ、成長事業として IoT 事業領域への参入に向け展開してまいりました。

一方、当社は平成 29 年 6 月 30 日付「子会社の異動（株式譲渡）に関するお知らせ」にて開示したとおり、現状の当社財務体質の状況を鑑み、多角化した事業ドメインへの経営資源の投資を行うよりも、より限定した事業ドメインへの投資を集中的に行うことが企業価値の向上につながるものとの結論に至り方針転換いたしました。また、当社の課題である有利子負債の削減やグループ運転資金及び投資資金の確保等財務体質の強化・改善においても、限定した事業ドメインへの投資が課題解決につながるものと想定しております。なお、当社は現在、新たな中期経営方針の策定に向け、今後限定していく事業ドメインの選定及び確定を進めております。

今回譲渡先である CDK 戦略社は、CDK 社を取得するために新たに設立された持株会社であり、平成 27 年度に CDK 社の取締役に就任し、平成 29 年 6 月 22 日に当社代表取締役である吉田弘明に加えて CDK 社の共同代表に就任した山中英嗣氏が代表を務めております。

上記当社の背景から CDK 社の売却を検討し、候補先との間で交渉を進めておりましたが、7 月初旬に他社に売却するのであれば MBO したい旨の申し出があり、事業を理解するメンバーへの売却は、CDK 社の事業継続及び事業成長に繋がるものと想定されること、及び、当社の対象会社株式の取得価額（8 億円）以上の譲渡価額（9 億円）で譲渡がなされることから CDK 戦略社に譲渡することといたしました。

山中氏はグローバルタスクフォース株式会社（以下、「GTF 社」といいます。）の代表取締役を務めており、CDK 社のグローバルトップニッチ化を通して成長支援を行ってきた実績があります。また、GTF 社は多くの上場企業の再編や再生、M&A、新規事業のグローバル化などをハンズオン型で支援しているほか、50 冊以上の著作や業界団体、官公庁での講演、執筆実績を持つなど、豊富な実績を有しております。

なお、対象会社株式取得時の借入金返済により、有利子負債が約5億7千万円減少し、対象有利子負債に係る金利コスト等を圧縮することが可能となり、当社財務体質の改善及び将来的な収益向上に寄与いたします。

今回の株式譲渡により、対象会社、株式会社G&K コーポレーション（以下、「G&K社」といいます。）、CDK社の3社が当社の連結子会社から除外され、頻光半導体股份有限公司（以下、「台湾MOST社」といいます。）及び株式会社プロダクションテクノロジーセンター九州（以下、「プロテック社」といいます。）の2社が当社の持分法適用関連会社から除外されることとなります。なお、当社代表取締役の吉田弘明は、連結子会社から除外される3社の代表取締役を兼務しておりましたが、本件譲渡に伴い、譲渡実行時における手続きの煩雑さを軽減するため、昨日平成29年7月23日付で対象会社、G&K社、CDK社の代表取締役及び取締役を辞任しております。

以上のように、当社グループはCDK社を譲渡することとなりますが、譲渡により財務体質の改善・強化を図り、経営資源を成長分野に集中させることにより企業価値の向上に取り組んで参る次第であります。

2. 異動する子会社の概要

i. 中央電子工業株式会社の概要

（平成29年7月24日現在）

(1) 名称	中央電子工業株式会社			
(2) 所在地	熊本県宇城市松橋町古保山3400番地			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 山中 英嗣			
(4) 事業内容	半導体製品の開発・製造（高周波デバイス及びセンサーデバイスの開発～製造）			
(5) 資本金の額	40百万円			
(6) 設立年月日	昭和27年8月18日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社G&K コーポレーション（100%）			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社関連会社において、当該会社の発行済株式の100%を保有しております。		
	人的関係	当該会社の代表者が当社の関連会社（対象会社及びG&K社）の代表取締役を兼務しております。		
	取引関係	本件譲渡に伴い異動する当社の関連会社（対象会社、G&K社、台湾MOST社及びプロテック社）と当該会社との間には、製品の加工委託や金銭の貸借関係等があります。		
(9) 当該会社の最近3期の経営成績及び財政状態（※1）				
	平成28年 3月期（※2）	平成28年 5月期（※3）	平成28年 12月期（※4）	平成29年 3月期（※5）
純資産（千円）	3,839,595	3,429,504	3,895,435	3,939,678
総資産（千円）	5,570,340	5,068,685	5,287,972	5,145,573
1株当たり純資産（円）	47,994	42,868	48,692	49,245
売上高（千円）	6,065,019	517,063	2,581,065	510,953
営業利益（千円）	△124,395	△134,830	24,868	23,332
経常利益（千円）	1,517,757	△108,501	152,769	38,370
当期純利益（千円）	2,319,497	△410,091	440,931	44,242
1株当たり当期純利益（円）	28,993	△5,126	5,511	553
1株当たり配当金（円）	—	—	—	—

（※1）CDK社単体の経営成績及び財政状態となります。

(※2) 平成 28 年 3 月期については、対象会社の借入金返済のために解約した保険解約返戻金の計上や当社の会計基準に適合させるため、計上していた引当金等に戻入したことから経常利益及び当期純利益の額が増加しております。

(※3) 平成 28 年 5 月期に関しては、連結納税の離脱に伴い平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 5 月 30 日までの決算となっております。また、平成 28 年 4 月に発生した熊本地震による稼働停止、修繕引当金繰入等により多額の損失を計上しております。

(※4) 平成 28 年 12 月期に関しては、平成 28 年 5 月 31 日から平成 28 年 12 月 31 日までの決算となっております。なお、経常利益については、関連会社からの配当や利息、為替差益等を計上したことから、当期純利益については、修繕引当金戻入等の計上があったことからそれぞれ利益の額が増加しております。

(※5) 平成 29 年 3 月期に関しては、連結納税の離脱後、連結納税加入前の従前決算期に戻したことから、平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの決算となっております。

ii. フジブリッジ株式会社の概要

(平成 29 年 7 月 24 日現在)

(1) 名称	フジブリッジ株式会社			
(2) 所在地	東京都港区六本木六丁目 7 番 6 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 山中 英嗣			
(4) 事業内容	株式の保有			
(5) 資本金の額	3 百万円			
(6) 設立年月日	平成 26 年 12 月 19 日			
(7) 大株主及び持株比率	ピクセルカンパニーズ株式会社 (98.33%) HYBRID(HK)CO., LIMITED (海伯力(香港)有限公司) (1.67%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社及び当社関連会社において、当該会社の発行済株式の 100%を保有しております。		
	人的関係	当該会社の代表者が当社の関連会社 (CDK 社及び G&K 社) の代表取締役を兼務しております。		
	取引関係	当社と当該会社との間には、当社から当該会社へのグループ経営における経営指導料を徴収する関係があり、本件譲渡に伴い異動する当社の関連会社 (CDK 社) と当該会社との間に、金銭の貸借関係があります。		
(9) 当該会社の最近 3 期の経営成績及び財政状態 (※1)				
	平成 27 年 9 月期 (※2)	平成 28 年 3 月期 (※3)	平成 28 年 5 月期 (※4)	平成 28 年 12 月期 (※5)
純資産 (千円)	△23,459	△51,230	△63,054	△97,177
総資産 (千円)	1,823,337	1,928,037	1,627,974	1,527,346
1 株当たり純資産 (千円)	△390	△853	△1,050	△1,619
売上高 (千円)	16,504	—	—	—
営業利益 (千円)	△6,677	△12,624	△4,327	△14,321
経常利益 (千円)	△26,406	△27,736	△11,818	△34,081
当期純利益 (千円)	△26,459	△27,771	△11,824	△34,122
1 株当たり当期純利益 (円)	△440,988	△462,858	△197,068	△568,711
1 株当たり配当金 (円)	—	—	—	—

(※1) 対象会社 (フジブリッジ) 単体の経営成績及び財政状態となります。

(※2) 平成 27 年 9 月期に関しては、設立日 (平成 26 年 12 月 19 日) から平成 27 年 9 月 30 日までの決

算となっております。

(※3) 平成 28 年 3 月期に関しては、連結納税加入に伴い平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの決算となっております

(※4) 平成 28 年 5 月期に関しては、連結納税の離脱に伴い平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 5 月 30 日までの決算となっております。

(※5) 平成 28 年 12 月期に関しては、平成 28 年 5 月 31 日から平成 28 年 12 月 31 日までの決算となっております。

iii. 株式会社 G&K コーポレーションの概要

(平成 29 年 7 月 24 日現在)

(1) 名称	株式会社 G&K コーポレーション			
(2) 所在地	東京都港区六本木六丁目 7 番 6 号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 山中 英嗣			
(4) 事業内容	株式の保有			
(5) 資本金の額	3 百万円			
(6) 設立年月日	平成 26 年 11 月 21 日			
(7) 大株主及び持株比率	フジブリッジ株式会社 (100%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社関連会社において、当該会社の発行済株式の 100%を保有しております。		
	人的関係	当該会社の代表者が当社の関連会社 (対象会社及び CDK 社) の代表取締役を兼務しております。		
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。本件譲渡に伴い異動する当社の関係会社 (CDK 社) と当該会社の間には、金銭の貸借関係があります。		
(9) 当該会社の最近 3 期の経営成績及び財政状態 (※1)				
	平成 27 年 3 月期 (※2)	平成 28 年 3 月期	平成 28 年 5 月期 (※3)	平成 28 年 12 月期 (※4)
純資産 (千円)	311, 042	285, 356	280, 906	262, 425
総資産 (千円)	2, 225, 886	2, 181, 785	2, 200, 122	2, 193, 990
1 株当たり純資産 (円)	23, 267	21, 346	21, 013	19, 630
売上高 (千円)	—	—	—	—
営業利益 (千円)	△25, 518	△3, 438	—	△155
経常利益 (千円)	△33, 101	△25, 396	△4, 426	△18, 335
当期純利益 (千円)	△33, 198	△25, 685	△4, 450	△18, 480
1 株当たり当期純利益 (円)	△2, 483	△1, 921	△332	△1, 382
1 株当たり配当金 (円)	—	—	—	—

(※1) G&K 社単体の経営成績及び財政状態となります。

(※2) 平成 27 年 3 月期に関しては、設立日 (平成 26 年 11 月 21 日) から平成 27 年 3 月 31 日までの決算となっております。

(※3) 平成 28 年 5 月期に関しては、連結納税の離脱に伴い平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 5 月 30 日までの決算となっております。

(※4) 平成 28 年 12 月期に関しては、平成 28 年 5 月 31 日から平成 28 年 12 月 31 日までの決算となっております。

参考：対象会社を頂点とする連結グループの財政状態の推移（※1）

	平成 28 年 12 月期（※2）	平成 29 年 3 月期（※3）
連結純資産（千円）	1,512,259	1,470,049
連結総資産（千円）	3,371,833	3,109,165
連結売上高（千円）	2,114,179	511,354
連結営業利益（千円）	38,141	11,653
連結経常利益（千円）	180,530	△43,768
連結当期純利益（千円）	243,874	△72,151

（※1）連結範囲：対象会社（フジブリッジ）、G&K 社、CDK 社 持分法適用範囲：プロテック社、台湾 MOST 社

（※2）平成 28 年 12 月期に関しては、対象会社グループの業績を連結に加えた平成 28 年 7 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までの会計期間となります。

（※3）平成 29 年 3 月期に関しては、平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの会計期間となります。

3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 名称	CDK 戦略投資事業合同会社	
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 3 号丸の内トラストタワー本館 20F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表社員 山中 英嗣	
(4) 事業内容	株式の保有	
(5) 資本金	金 6 百万円	
(6) 設立年月日	平成 29 年 7 月 11 日	
(7) 純資産	6 百万円	
(8) 総資産	6 百万円	
(9) 大株主及び持分比率	山中 英嗣 100%	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当該会社の代表者が当社の関連会社（対象会社、G&K 社及び CDK 社）の代表取締役を兼務しております。当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社は当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。当社の関係者及び関係会社と当該会社との関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※CDK 戦略投資事業合同会社は、平成 29 年 7 月 11 日に設立されていることから、純資産及び総資産については、設立時の金額を記載しております。

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の当社及び HYBRID(HK) CO., LIMITED 所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	60 株 (議決権の数：60 個) (議決権所有割合：100.0%)
(2) 譲渡株式数	60 株 (譲渡価格 900 百万円) (※) (議決権の数：60 個) (議決権所有割合：100.0%)
(4) 異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.00%)

(※) 譲渡価額については、当社と CDK 戦略社の間で協議の上、合意した金額となり、譲渡価額は当社が対象会社を取得した原価 800 百万円以上の 900 百万円となります。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 29 年 7 月 24 日
(2) 株式売買契約締結日	平成 29 年 7 月 24 日
(3) 株式譲渡実行日	平成 29 年 7 月 24 日
(4) 譲渡代金支払日 (※)	平成 29 年 7 月 24 日

※本件株式譲渡代金 900 百万円については、本日付で当社へ入金を確認しております。

6. 今後の見通し

当該株式譲渡に伴い、当社個別財務諸表においては、株式売却益が発生するものの、連結子会社が当社連結財務諸表から除外されることとなり、連結財務諸表上株式売却損が発生いたします。当期の連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、適正かつ合理的な数値の算出が可能になりました段階で公表いたします。

以上